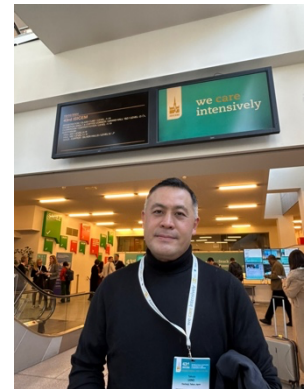




2024
MARCH 19-22

BRUSSELS
BELGIUM

ISICEM
International Symposium
on Intensive Care
& Emergency Medicine



ベルギー（ブリュッセル）で開催された国際 ICU 救急学会に参加してきました。学会は Critical Care と呼ばれる救急集中治療領域のランドマークとも言うべき雑誌の機関母体であり、敗血症（救命率：67%・28 日生存）の世界的ガイドラインの発信源です。この学会で報告・提唱された内容が、日々の救急や集中治療の診療に活かされる事から、白熱した討論が行われています。

今回はベルギー（アントワープ大学）に留学経験のある病院長（直属のボス、中央）と東レメディカルのエンジニア（右）と現地で会う時間もありました。院長はベルギーやヨーロッパ医学界の潮流を肌で感じ、日本の急性期医療の根幹を創ってこられたのだと、改めて感じる事の多かった学会となりました。自身にとっては現在のクリニックでの目標としたい診療スタイル（患者さんへの向き合い方・姿勢）を背中教えて下さったとても大事な恩師です。少しでも近づける様、患者さん家族から親しまれる診療を提供できる様、これからも勉強を続けていきます。

2024 年 3 月